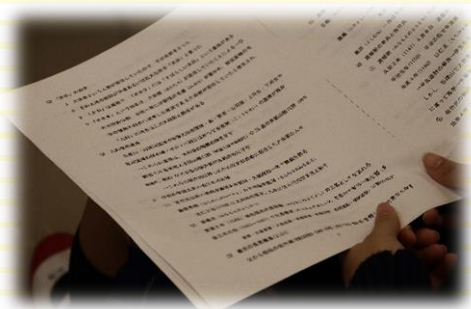


収穫の秋です。店頭には林檎、柿、栗、さつまいもなど種類も豊富に並んでいて、見ただけで幸せな気持ちになります。そして、秋の食卓に上がる身近な魚といえば秋刀魚。最近はその漁獲量の少なさから、値段が少々高くなっており、我が家ではかつてのように頻繁に食すことをしなくなりましたが、先日やっといただく機会を得、秋の豊かさをしみじみ味わっておいりました。

全長に回りたる火の秋刀魚かな 鷹羽 狩行



さて、先日行われた1学年のチャレンジプロジェクト「地域探究」は、茨城地方史研究会長の久信田喜一先生によるご講義でした。テーマは「古代・中世の常陸太田」。この地域への関心を強く抱かせてくれる大変興味深い内容でした。生徒の皆さんは資料をめくりながら真剣に聞いており、充実した時間だったと思います。小説や映画、テレビドラマなどでよく取り上げられる舞台は有名なところばかりですので、色々な気づきや深い理解が得られたかと思います。郷土史を取り上げた今回の学習を契機として、さらにいろいろと調べてみてはいかがでしょうか。己の知的興味の幅を広げていくのはこの上なく楽しいことです。

口癖も三代継がれ秋刀魚焼く 幸恵

